

広島県
令和7年度総合防災訓練
2025 Comprehensive Emergency
Drills
Hiroshima Prefecture

訓練内容：仮設トイレ設置撤去訓練、シェイクアウト訓練、現地災害対策本部設置、被害状況把握・情報収集伝達訓練、住民等による避難誘導・初期消火簡易的な救出、現地指揮本部の設置、応急救護所開設運営、医療機関による応急救護、航空機による孤立者救助等、道路啓開、国の支援物資緊急輸送、ドローンによる通信機器輸送、多重衝突救助、倒壊建物救助、舟艇による孤立者救助等、ヘリによる広域搬送、密集地建物火災、展示など
日時：2025/10/18（土）13:00-15:00
会場：三次市十日市親水公園
主催：広島県防災会議、三次市防災会議
参加機関：自衛隊広島地方協力本部、陸上自衛隊第13旅団、海上自衛隊呉地方隊、航空自衛隊西部航空方面隊司令部、在日米軍基地管理本部、中国地方整備局、中国総合通信局、中国四国管区警察局、公益社団法人広島県トラック協会、日本赤十字社広島県支部、一般社団法人広島県警備業協会、中国電力ネットワーク株式会社、西日本高速道路株式会社中国支社、NTT西日本中国支店、NTTドコモ中国支社、ソフトバンク、KDDI、楽天モバイル、西日本段ボール工業組合、ティーエスアルフレッサ、大信産業、広島県隊友会、スターライト工業、ダイワテック、三次地区生コン協同組合、三次市環境衛生清掃協議会、三次建設業協同組合、三次ケーブルビジョン、県立広島病院、三次市立中央病院、広島県立三次看護専門学校、広島県警察本部、三次警察署、広島市消防局、安芸高田市消防本部、北広島町消防本部、三次市消防団、三次市自主防災組織、三次市女性消防組織、備北地区消防組合、三次市、広島県（順不同、42機関総勢約200名）



陸上自衛隊ヘリコプターによる広域搬送訓練
Wide-area transport training using helicopter by Japan Ground Self-Defense Force (SDF)

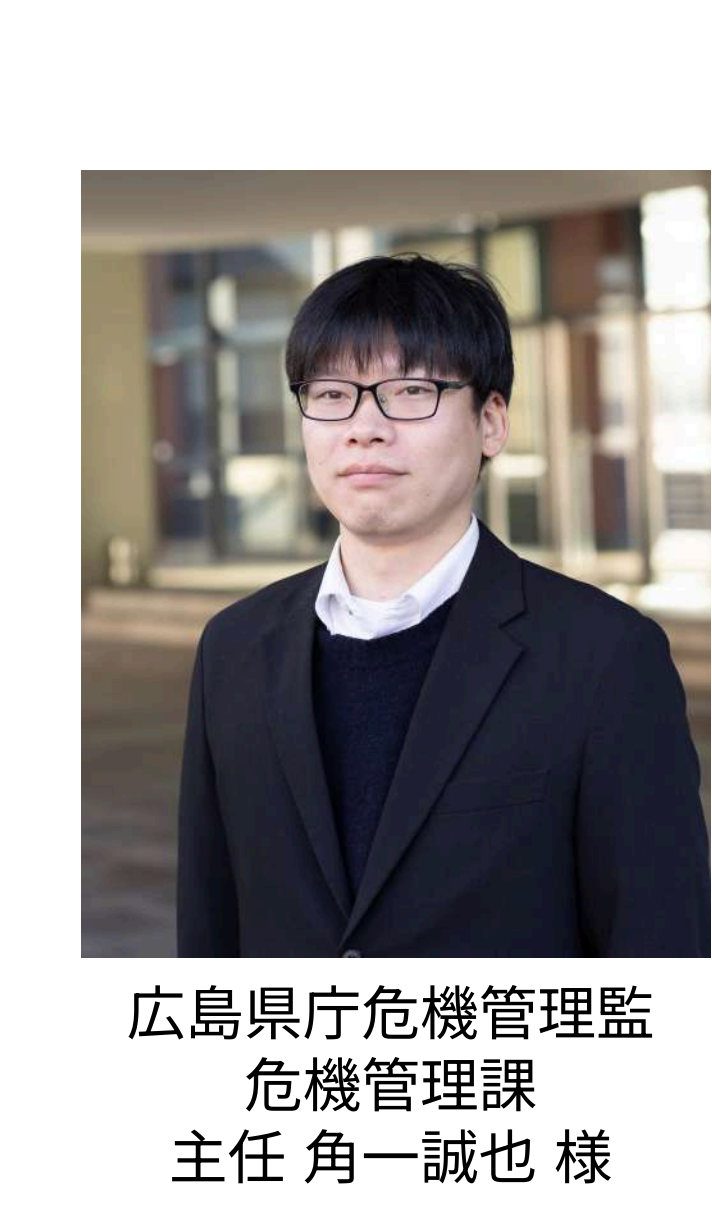


消防隊とDMAT（災害派遣医療チーム）による多重衝突救助活動
Multiple collision rescue by firefighters and Disaster Medical Assistance Team (DMAT)



救助隊による倒壊建物救助訓練
Collapsed building rescue by rescue teams

令和7年度広島県総合防災訓練の実施及び被災者支援強化に向けた取組について



広島県庁危機管理監
危機管理課
主任 角一誠 様

本県では、防災関係機関の連携強化及び地域住民の防災意識向上を目的として、毎年総合防災訓練を実施しており、民間事業者等の協力を得て防災展示も行っております。防災展示では、簡易トイレや携帯用トイレ、段ボールベッドといった、被災者の生活環境を確保するために必要な物資の展示も行いました。令和6年能登半島地震では、厳冬期に、高齢化の割合が高い地域で発生するとともに、避難所における生活環境の悪化や備蓄物資の不足など、避難生活に関する様々な課題が生じ、多数の災害関連死が認定されているところであり、改めて被災者支援の重要性が認識されたところです。そのため本県では、能登半島地震で生じた課題や有識者の意見、本県の現状、国の検証内容などを踏まえて、今後の被災者支援の強化に向けた取組を検討しているところです。今後も総合防災訓練や被災者支援対策に取り組み、本県の災害対応力の強化を図ってまいります。

災害用備蓄トイレ対談

阪神淡路大震災を経験した神戸市と災害用備蓄トイレについて対談しました。スターライトWEBサイトに記事を掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

Talks about emergency toilets for stockpiling

Starlite talked about emergency toilets for stockpiling with the City of Kobe that experienced the Great Hanshin-Awaji Earthquake. To read the article, please visit our website.



もしもの災害に備える全国の活動と、災害用トイレの最新情報をお届けしています
We provide the latest information on emergency toilets and our activities across the country to prepare for disasters.



ヘリコプターを使った河川での孤立者救助
Helicopter rescue of people stranded by river

災害用トイレ展示ブースでの様子

At exhibition booth for emergency toilets

自衛官による携帯トイレ凝固体験の様子。訓練現場でのトイレ事情から隊員個人の備えまで幅広く情報交換する

SDF officer demonstrated a portable toilet's solidification process, sparking discussions on both toilet facilities at training sites and individual emergency preparation.



「携帯トイレ体験コーナー」に飛び入り参加したお子さんが消防吏員の横に陣取り、災害時のトイレ問題を学ぶ

Child who spontaneously joined the area and learned about toilet-related issues during disasters.



隊友会と地域リーダーが災害用トイレを前に自分事化。その重要性を真剣に議論するきっかけに発展する

Taiyukai and community leaders discuss the importance of disaster toilets by treating them as a personal concern.



災害現場や訓練現場での自衛隊や消防吏員のトイレ事情

自衛官や消防吏員全員に占める女性の割合は年々増加傾向にあり、訓練現場や災害現場などのトイレ環境はその状況が徐々に反映され始めています。東京消防庁ではトイレカーが導入され災害現場へ配備されるような新しい動きが始まっています。また自衛官の演習訓練では衛生的なトイレ環境を確保するため、簡易トイレが設置されたり、コンテナ式フィールド・ラバトリ（大型演習、災害派遣向け）が設置されたりすることもあるようです。

女性隊員の増加に応えパウダリーコーナーを設置する動きも出てきており、トイレ環境の向上が隊員の士気向上にも直結するなど副次的効果も大きいとの声も聞かれました。



Toilet facilities for SDF and fire department officers at training sites and disaster sites

As the number of female SDF and fire department officers increases year after year, the restroom environment at training sites and disaster sites is evolving to meet their needs. The Tokyo Fire Department has begun a new initiative to deploy restroom vehicles to disaster sites. To ensure a clean and hygienic restroom environment, the SDF deploys portable toilets and container-type toilets (for large-scale exercises and disaster relief operations) at training sites.



In response to the increase in female personnel, powder rooms have been added as well. Improving the restroom environment has been shown to greatly boost motivation, providing secondary benefits.

スターライトの情報発信

X（旧Twitter）の「もしものに備え災害トイレの大切さを伝える」アカウントでは、いざという時に役立つ災害トイレのことを厳選してわかりやすく発信しています。フォローといいねをお願いいたします。

